



市立竹原書院図書館
竹原市中央4丁目7番11号
TEL 22-0778
FAX 22-1072

としょかんだより



向上一の役割を担っている
ものです。
従って、図書館はあらゆるジャンルの本、新聞、雑誌を揃え、資料や情報を無料で提供し、ご希望にお応えしています。市民と共に育つ図書館、みんなの図書館をお気軽にご利用ください。

ようこそ！ みんなの図書館へ
市立竹原書院図書館は、なぜ福祉会館の三階にあるの？ …これは図書館見学に来てくれる、市内各小学校三年生のみなさんから必ず出る質問です。
本来図書館というのは、一階の通りに面していて、通行人の人からも良く見えて、誰でも気軽に利用できるように作られているものです。竹原市の場合昭和四十六年に福祉会館建設計画が出来、ついでに三階部分を図書館に…という事で出来ました。それまでは町並み保存地区の今の「民俗資料館」のところにあり、町民の方々に育てられ親しまれた図書館でした。
「竹原書院」という由緒ある名前については、次号に掲載しますが、いずれにしても二百年以上の歴史をもつ竹原市の図書館が多くの市民のみなさまに愛され、利用されますように、と、職員一同、日々サービス向上に努めています。
人間は、情報、知識を得ることによって成長し、生活を維持していくことができます。また、人間は、文化的な潤いのある生活をする権利を有する・という基本的理念に基づき、公共図書館は、市民の皆様

9月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

= 休館日

開館時間は 10:00~18:00 です。

自動車文庫わかたけ号 巡回日程

- 第1木曜日 (9月4日)
10:30~11:50 忠海公民館 / 13:05~14:15 大乘公民館
14:30~15:40 雇用促進大乘宿舍 / 15:50~16:40 大乘保育園
- 第1金曜日 (9月5日)
13:30~14:30 福田区民館 / 15:00~16:30 中通小学校
- 第2木曜日 (9月11日)
11:00~11:30 竹原農協宿根出張所 / 13:30~14:30 小梨会館
15:00~16:00 竹原西公民館
- 第2金曜日 (9月12日)
11:00~11:30 長浜会館 / 13:30~14:30 安田病院
15:00~16:00 喜多崎集会所 / 16:10~16:30 竹原病院
- 第3木曜日 (9月18日)
11:00~11:45 竹原農協荘野出張所 / 13:00~14:10 荘野小学校
14:30~15:30 東野公民館
- 第3金曜日 (9月19日)
11:00~11:30 高崎城会館 / 13:30~14:45 忠海団地竹原生協
15:00~16:30 忠海東部保育園
- 第4金曜日 (9月26日)
11:00~11:45 大井公民館 / 13:00~13:45 吉名小学校
14:00~14:45 吉名沖辺集会所 / 15:00~16:00 吉名公民館



としょかんけんがく
わくわく図書館見学



施設見学に来館した子どもたち



図書館ってどんなところ？職員から熱心に話を聞く3年生

今年も市内の小学校から、元気な3年生、2年生が大勢見学にきてくれました。みんな一生懸命、図書館の話をきいてくれました。

- ・東野小学校3年
- ・竹原小学校3年
- ・竹原西小学校3年、2年
- ・中通小学校3年
- ・忠海西小学校3年
- ・荘野小学校3年



リクエスト

トリアの泉
江戸からの恋飛脚
江戸の川風
桶狭間の勇士
踊る男
勝海舟 上・下
幻術絵師、夢窓のまぼろし
将軍家の刺客
自来也忍法帖
星宿海への道
宗旦狐
知恵伊豆に聞け

フジテレビトリア普及委員会／編
佐藤 雅美／著
羽山 信樹／著
中村 彰彦／著
赤川 次郎／著
津本 陽／著
鈴木 輝一郎／著
南原 幹雄／著
山田 風太郎／著
宮本 輝／著
沢田 ふじ子／著
中村 彰彦／著

講談社
文芸春秋
講談社
文芸春秋
新潮社
潮出版社
河出書房新社
徳間書店
文春ネスコ
幻冬舎
徳間書店
実業之日本社

…こんな本がリクエストされています。

行事予定

絵本の会

日時 9月13日(土) 10:30~11:00

会場 図書館視聴覚室

読書会

日時 9月17日(水) 13:30~15:00

市民館2・3階会議室

子どもと大人のためのお話し会

日時 10月5日(日) 10:00~15:30

勤労青少年ホール

八月のお花



八月二十一日撮影

レオノチス・シマショウブ・ヒメヒマワリ
オイランソウ(クサキョウチクトウ)



新刊コーナー



こどものほん

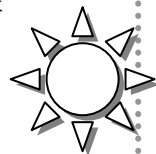
おじいちゃんは106さい
 おばあちゃんの日
 ぼちぼち いこか
 いばらひめ
 海のおばけオーリー
 くうちょうとかんたのおまつり
 だんごむしと恐竜のレプトぼうや
 そばだんご
 ぼくの庭ができたよ
 あまがさ
 ダンボールくん
 アンナの赤いオーバー
 恐竜たんけん図鑑
 ノラネコの研究
 今森光彦昆虫記
 木の本
 忍たま乱太郎 うんだめし?よあけのマラソン!!の段
 クロのみみつ
 チビ竜と魔法の実
 三国志 1~10
 おばあちゃんはハーレーにのって

松田 もとこ/作
 くりた さおり/作
 マイク=セイラー/さく
 エロール・ル・カイン/え
 マリー・ホール・エッツ/文 絵
 芭蕉 みどり/作・絵
 松岡 達英/[作]
 いしだ としこ/ぶん
 ゲルダ・ミュラー/作
 やしま たろう/[作]
 ジェローム・リュイエ/え・ぶん
 ハリエット・ジョーフェルト/ぶん
 松岡 達英/作
 伊沢 雅子/文
 今森 光彦/著
 高森 登志夫/え
 尼子 騷兵衛/原作
 棕 鳩十/作
 富安 陽子/著
 羅 貫中/原著
 ニーナ・ボーデン/作

ポプラ社
 偕成社
 偕成社
 ほるぷ出版
 岩波書店
 ポプラ社
 小学館
 アスラン書房
 文化出版局
 福音館書店
 小峰書店
 評論社
 岩崎書店
 福音館書店
 福音館書店
 福音館書店
 ポプラ社
 ポプラ社
 偕成社
 あすなろ書房
 偕成社



おとなのほん



本・子ども・人をむすぶ
 るるぶ広島宮島岩国 '03~'04
 子どもにきちんと教えた社会のしくみがわかる本
 バカの壁
 わがまちの創意と工夫 全国都市の特色ある施策集
 「イラク戦争」検証と展望
 デフレ生活革命
 50代からのステップ
 学校とは何か
 公民館で学ぶ 2
 図説日本の昔話
 星空図鑑
 動物たちの愉快な事件簿
 足美人フットケア
 「伝統の町並み」の歩き方
 オーダーキッチン
 カラフルアップリケのフェルトのバッグ&小物
 毎日だから、やっぱりみそ汁
 氷川きよし
 レモン・インセスト
 透明人間の納屋
 疾走
 生きる言葉
 帰郷(上・中・下)

新世紀子ども読書年・おかやま/著
 イデア・ビレッジ/著
 養老 孟司/著
 全国市議会議長会
 寺島 実郎/著者
 榊原 英資/著
 読売新聞社生活情報部/編
 深谷 昌志/著
 長沢 成次/編著
 石井 正己/著
 藤井 旭/写真・文
 ユージン・リンデン/著
 永峯 由紀子/著
 保岡 孝之/監修
 文化出版局/編
 くわはら けいこ/[著]
 祐成 二葉/著
 NHK「わたしはあきらめない」製作班/編
 小池 真理子/著
 島田 莊司/著
 重松 清/著
 五木 寛之/著
 ロザムンド・ピルチャー/著

新日本出版社
 JTB
 メイツ出版
 新潮社
 ぎょうせい
 岩波書店
 中央公論新社
 明石書店
 北大路書房
 国土社
 河出書房新社
 ポプラ社
 紀伊国屋書店
 マキノ出版
 青春出版社
 文化出版局
 ブティック社
 ナツメ社
 KTC中央出版
 光文社
 講談社
 角川書店
 幻冬舎
 日房

他にも新刊がたくさん入っています。どうぞご利用ください。

目でみる図書館データ

目で見える図書館データ平成14年度・市立竹原書院図書館データ
竹原市の人口 32,070人(平成15年4月1日)

貸出冊数・・・・・・・・・・・・・・・・・・総数188,791冊
本館・・・・・・・・・・・・・・・・・・171,953冊
自動車文庫・・・・・・・・・・・・・・・・16,838冊
*市民一人当りに換算すると、5.9冊になります。
登録者数・・・・・・・・・・・・・・・・・・総数6,885人
本館・・・・・・・・・・・・・・・・・・5,472人
自動車文庫・・・・・・・・・・・・・・・・1,413人
蔵書数・・・・・・・・・・・・・・・・・・総数181,708冊
平成14年度の増加数・・・・・・・・総数 7,600冊
購入・・・・・・・・・・・・・・・・・・6,919冊
寄贈・・・・・・・・・・・・・・・・・・333冊
保管転換等・・・・・・・・・・・・・・・・348冊
*市民一人当りに換算すると、約5.7冊になります。

平成15年度は図書館の電算化により、どの様になるでしょうか？

冷水機が使えます。



図書館応援団席

1967年、縁あって、ここ竹原へやってきました。今の図書館が上市から福祉会館の3階へ引っ越してきたのがその5年後。随分長い付き合いになります。今では、蔵書の数も17万冊、天井に届きそうな書架、廊下まで占領している本、お蔵入りして出したいくても出せない物、本たちの悲鳴が聞こえてきそうです。

今や竹原に限らず、どこの自治体も火の車、それでも毎年どこかで新しい図書館がオープンしています。図書館はその町の文化のバロメーターだと信じ、言い続けて何年になるでしょう。竹原もこの4月から遅ればせながら(県下で一番後)本の貸出がコンピューター化しました。そして5月から図書館長が特別職(正職員でなくなったのはさびしいことです)として一般公募され、初女性館長が誕生しました。自他共に認める恵まれたスタッフのもと、女性ならではのきめ細かな対応が、期待通り行われています。

だからこそ、余計思ふのです。いくら人材がよくてもその能力を生かされる場所がないと、100%発揮できないのです。机の上でうずたかく積み上げられた本の向こうに見え隠れする館長やスタッフに送るエールも声が小さくなりがちなのですが… それでも、頑張れ！頑張らしましょうね！

ひとこと

先月、カウンターに来られた市民の方から、図書館新聞を作ってくださいというご要望がありました。情報化の時代です。「図書館をもっと知りたい」と思ってくださる方々に、今回から図書館だよりとしてお届けします。皆様からの声もおまちしています。